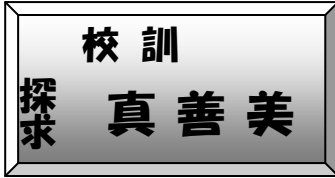


# 創立70周年を新たな出発点に！



## ■「校訓・校是」および「めざす学校像」について

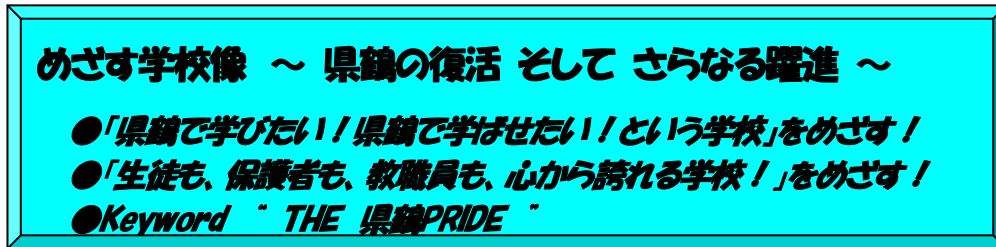
県立鶴見高等学校の70年の歴史に脈々と流れてきた魂の奔流、未来に羽ばたく精神の拠りどころとして、創立70周年を機に校訓・校是を定める。



「真」は認識上の真、「善」は倫理上の善、「美」は審美上の美を表す。「真清水深き三ツ池の鏡に磨く真善美」と歌い継がれてきた言葉でもある。学生として・社会人として生きるということは、この「真善美の探求」に他ならない。



◆『自主自立』自己の理性と見識のもとに健全なる行動をなすことにより、独創性と協調性を重んじ、確固たる信念をもって理想社会の建設に努める。◆『文武両道』学問をするためには武芸で鍛えられた体力や精神力が必要であり、武芸をするためには学問により培われた知識や



論理性が必要であるから、両者を重んじて人格の陶冶に努める。

- 「**県鶴で学びたい！県鶴で学ばせたい！という学校**」をめざす！
- 「**生徒も、保護者も、教職員も、心から誇れる学校！**」をめざす！
- Keyword “ THE 県鶴PRIDE ”**

## ■「県鶴の立ち位置(ポジション)」について

『**地域の最高学府**』を目指す。

県鶴は創立以来70年、地域（主に鶴見区・港北区・神奈川区）の学校として生まれ、地域とともに育ってきた。これまでの二番手（という意識も）を捨て、**地域が目標とする一番手の学校**を目指し、地域のニーズ（四大進学）に応える。

## ■主たる「身に付けさせたい力」について

- ① 学力（基礎学力、知識活用力、課題発見・解決力、受験突破力など）
- ② 自ら考えて行動する力（判断力、開拓力、実践力など）
- ③ コミュニケーション力（聴く力、理解する力、伝える力、表現する力など）
- ④ 豊かな人間力（他者を思いやる心、モラル・マナー、向上心、忍耐力など）

## ■「目標達成に向けた取組み」について

- ①生徒の意識改革 …………… 生活指導G、学校運営Gを中心に全ての諸活動で  
○この歴史と伝統ある県鶴生であることに『誇り』を持たせる！それによって、あらゆる面において、向上心や自主自立の心を育成 **Keyword : THE 県鶴PRIDE !**
- ②授業力の向上 …………… 研究開発Gを中心に全教員で  
○授業改善を進め、進路実現を可能にする質の高い授業を提供
- ③自己実現を支援するシステムの構築 …………… 進路支援G、学習支援Gを中心に  
○進路実現に向けた3年間の系統的なキャリア支援システムの構築  
○進路実現をサポートする様々な学習支援システムの構築  
⇒ **ベネッセ「スタディーサポート」H24年度より導入(入学から卒業までトータルな支援)**
- ④目標達成に向き合う精神力の養成 …… 生徒支援G、生活指導Gを中心に全ての諸活動で  
○学校行事や部活動を一層活発にし、諸活動を通じて豊かな人間力の育成（忍耐力、判断力、コミュニケーション力、向上心、開拓力、行動力、自律心、規範意識などの育成）